



題字・画 大場松魚 筆



天神橋
丁鳥居
常盤町

第1714回例会

6月18日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

- 1. 講話
会員 水巻啓光君 多々俊和君
- 2. 出欠
出席32名 欠席23名
出席率60.38% ビジター3名
- 3. 来訪者(敬称略)
相模原南RC 山田 修
香林坊RC 小幡謙二
百万石RC 谷伊津子
- ニコニコボックス
相模原南RC 山田修君
本日は出張で金沢に参りました。どうぞ、よろしくお
願い致します。
- 金沢百万石RC 谷伊津子君
遅くなりましたが、4月に気功の講話をさせて頂いた
お礼を兼ねてのメーキャップです。気功の効果は如何
でしょうか?また、本日夜の百万石RCの講話は、磯
野会長です、宜しくお願致します。
- 磯野(洋)、中村(實)君
足利事件で、無実でありながら17年半もの間、自由を
なくした菅家利和さん。栃木県警本部長の謝罪を受け
入れると言う、その寛容な人柄に深く心が打たれまし
た。残された人生が幸せでありますように...
- 瀧川君 水巻さん、多々さん、本日の講話よろしくお願致します。
- 水巻君、多々君
拙い話で恐縮です。何かの参考にして頂ければと...清
水の舞台から飛び降りる心境です。
- 長谷川君
片町スクランブル近くの堅町パーキングの隣に小さい
画廊、「ギャラリートリネコ」で個展しています。どう
ぞお立ち寄り下さい。
合計11,000円(累計865,000円)

- 2. 出欠
出席29名 欠席26名
出席率54.71% ご夫人10名
- ニコニコボックス
磯野(洋)、中村(實)君
歩道期間も入れて2年半、長い時間でした。本日満願
達成し、会長・幹事職を離れます。元気で無事来れた事、
多くのご支援に深く感謝します。
- 高島君 磯野会長・中村幹事はじめ、各役員の方、ご苦労
様でした。
- 瀧川君 一年間無事終了いたしました。皆様方のお陰です。
- 勝田君 磯野会長、中村幹事、一年間お世話になりました。お
疲れを癒して下さい。
- 小泉君 本日のゴルフコンペで、嬉しい初優勝をさせて頂きま
した。松本さん、上田さんとリラックスさせて頂きま
した。調子をこかず、今後も精進します。しかし、バタ
ーが入らない...(>_<)
- 安宅君 本日のコンペで、会長賞を受賞いたしました。磯野会
長のご厚志は、次年度への激励と深く受け止めさせて
頂きます。有難うございました。
- 佃君 今年度ゴルフ部会も、無事終わりました。松本幹事、
お疲れ様でした。
また磯野会長賞のご提供、有難うございました。
合計15,000円(累計880,000円)

第103回ゴルフコンペ成績

平成21年6月25日(木) 片山津GC

		O	I	G	H	N
優勝	小泉 幸雄	47	50	97	21	76
準優勝	中田 修子	48	45	93	14	79
第3位	上田 宏暢	52	49	101	20	81
第4位	安宅 雅夫	41	42	83	2	81
第5位	中田 龍一	47	46	93	10	83
第10位	大澤 久廣	48	47	95	10	85
第15位	蚊谷 八郎	50	54	104	14	90
B B	佃 一成					
磯野洋明会長杯	安宅雅夫					
ニアピン	中田(修)、安宅(雅)					

6月クラブ日誌

- 11日(木) 新旧合同理事会 松魚亭にて
- 25日(木) 最終夜間例会 松魚亭にて

講 話 予 定

7月9日(木)
安江八幡宮
宮司 厚見益樹氏

7月16日(木)
ガバナー補佐訪問
高島菊丸君

第1715回例会 最終夜間例会

6月25日(木) 晴れ 18:30~21:00 松魚亭

- 1. 点 鐘
- ① ローターソング「それでこそローター」
- ② 磯野洋明会長挨拶
- ③ 中村實博幹事挨拶
- ④ 新旧会長・幹事バッチ交換
- ⑤ 松魚亭より会長、幹事へ花束贈呈
- ⑥ ニコニコボックスの披露
- ⑨ 乾杯
- ⑩ 閉会の挨拶 安宅会長エレクト
- ⑪ ローターソング「手に手つないで」



「会長・幹事さん、お疲れさまでした」

	会 長: 安宅 雅夫	S A A: 水巻 啓光	例 会 日: 木曜日 12:30~13:30
	会長エレクト: 畠 善昭	会 計: 中村 實博	例 会 場: 松魚亭 金沢市東山1-38-30
	副 会 長: 木下 和吉	クラブ委員長: 米澤 修一	TEL<076>252-2271 FAX252-2273
	幹 事: 汐井 俊彦	会 員 数: 56名	事 務 局: 金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
	副 幹 事: 辻 利陽	クラブ設立: 昭和48年10月3日	TEL<076>222-2525 FAX224-2882
			E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp

卯辰山開拓録より(明治二年刊行)

慶応三年前田慶寧が命じて卯辰山を開拓し市街を
設け、養生所、招魂台、産物集会所、撫育所等
を開いた。図は当時の天神橋や帰厚坂が画かれている。

ごあいさつ

会 長 安 宅 雅 夫



2009～2010年度の金沢北RC責任者として、会員各位に謹んでご挨拶いたします。会長就任を前提とした副会長の要請が過年にあり、承知のうえでお受けをしたものの実感などあるはずも無く、エレクトを含め一年と半年を過ごし年が明けたというのが本音でありました。汐井幹事に迷惑をかけながら、理事役員の就任依頼をあわただしいなかにも何とか無事に収め、臨時総会での承認をいただきました。それもこれも「CLP」の導入・実施という転換の時期に遭遇したこととは無縁ではなく、会員各位もよくご周知いただいているところとは申せ、ご心配およびご迷惑をおかけいたしましたことを深く深くお詫び申し上げます。

しかしながら、通常の日程からは約2ヶ月遅れで次年度の準備に入らせていただいたことも、今振り返りますと役員・理事・担当委員長各位の見事なまでの短期集中による熱心な企画立案で、かえって結束が強固なものとなったような思いであります、と申したら不遜でありましょうか。

役員・理事・担当委員長の皆様には感謝いたすと同時に、これからもお願いいたします。

また会員各位におかれましても、この過程に於いて絶大なご理解・ご協力をいただきましたことにも、あらためまして衷心より厚く感謝いたします。

このうちは更なる効果的な運営、更なるクラブ強化を目指し楽しい、活気の溢れる金沢北RCをよりいっそう盛り上げるよう活動をいたしますので、どうぞお力添えを偏をお願いいたします。

さて、今年度の会長テーマは「ぶらず、らしく」と意味不明なことを掲げさせていただきました。

詳細につきましては、クラブ要覧をお読みいただきたいと存じますが、そもそもは「〇〇ぶる」とか「〇〇らしくあれ」というのはそうではないからそのように見えるよう、または見せるように繕うことではないのでしょうか。

例えば、あるところに誰からも尊敬され慕われている社長がいます。

彼の会社は社会的にも評価が高く、彼自身も高邁な人柄であります。

しかも、誰に対しても差別することなく親しげで態度も落ち着き、どこにも無理はない。

彼は常に自然体である。

そのような人物がいるかどうかは別儀として、彼は全く社長ぶってはいないにも拘らず「社長」としての存在が際立っている。どう見ても誰から見ても「社長」らしい風格が漂う社長である。

金沢北RCの会員の皆様はそのような方々ばかりですが、一般的に世間の大半の者は（むろんのこと、小生もその中の代表的な一人です）そんな「彼」ではないから、「彼らしく」しようと「彼ぶる」のではないのでしょうか。

つまり全く彼とは違う者が彼のように振舞おうとすることが、もはや無理している訳です。

ぶらずともらしくある、そんな風になりたいものです。

が、彼のように自然体でそれらしく存在できるには、それなりに努力と精進があり経験と時間が十分に必要でありましょう。

一朝一夕に成されているわけではないでしょう。

ロータリアンらしいとは、どのようであるべきかは、いまの段階の小生にはわかりません。

でも、少なくともロータリアンぶらなくてはならないようなロータリアンであってはならないのではないのでしょうか。外部にあって内を覗くより、内に飛び込んで試してみる。まずは、やってみてから…。

そのうち理解できたら、それでおんのじ。案ずるよりなんとやらってね。

この一年のテーマとして会員諸兄に提案いたしました「ぶらず、らしく」、安宅風自然体をもって内部充実を基本とする事業を柱とし、愉快的ロータリーとなりますよう努めてまいります。

全会員の強調なくして「CLP」試行実施はならず、全会員の協力・参画・参加なくして今年度の事業の成立はありえ

ません。

最後になります、クラブの将来性、クラブの効果的運用も併せ考慮した結果、会員の増強は避けて通るわけにはいかない重大な緊急課題であると認識いたしています。

幅広い分野からの新会員を獲得していただくよう呼びかけます。この幅広い分野には、敢えて性別も含むこと申し添えご協力をお願いいたします。

この一年間、何卒絶大なご支援・ご鞭撻をお願い申しあげ、ご参加を節にお待ちします。

お願いばかりでしたが、ご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

幹事の拝命をうけて！！

幹 事 汐 井 俊 彦



そろそろ来るかなー、今年は大丈夫でしょうと思っていたところ、安宅さんより、お電話があり、やっぱり来たか、ヨッシャ来たかからは、バッチリ受け止めて、やるしかない。やるからには、会員の皆さんにも、ご迷惑かけたら申し訳ないと同時に、会長の顔を潰したら、大変だと思いました。引き受けるからには、会を活性化するにはどうすべきか、ロータリーの原点とは何か、もう一度勉強してみる必要があるなと思い、まず現在の金沢北ロータリーには何が一番問題点か、それと新たな課題として、CLP（クラブリーダーシッププラン）は北ロータリーとして、どう変革して活性化していくか。組織を新めて見つめなおすと、会員が少なくなっているにもかかわらず委員会の数が多く、一つの委員会のメンバーが正副委員長を含め3～4人の委員会が多く統合している。機動的且つシンプルな委員会構成にして、要らない贅肉は削ぎ落とし、動き易く活動的な構成にして、会長が提唱なされた組織構成が最も理に適っているなど実感しました。これで今年度の北ロータリーを運営する中で、変えるべきは変える、伸ばすべきは伸ばす、そして充実させて行くと共に事務局も充実させる方向で進みたいと思います。

基本原則は例会を充実させる。そのためには知恵と工夫を駆使して会員のための例会、会員が来て良かったな、「やっぱりロータリーはいいな」と言える例会を作り上げていきたいと考えています。事業活動においては4大奉仕の中で職業奉仕を核として事業を展開していき、地域社会に認められるロータリーとして、楽しく活動をして行きたいと思います。財政的には会員拡大を中心にして健在財政をめざし、省くところは省き、これも贅肉を削ぎ落としたいと思います。大切なことは新しく入会した会員が辞めて往かないように、みっちり会員開発委員会にて研修して頂き、組織増強を計っていきます。最後にロータリーは楽しく、会社経営にも役立ち、地域にも信頼されるロータリー、社員家族にも信頼されるロータリーをめざして頑張りますので、会員皆様の暖かいご支援とご協力を是非よろしくお願いいたします。

第1713回例会 6月11日(木)晴れ 12:30～13:00 松魚亭

1. 講 話
会員 長谷川壘人君
2. 出 欠
出席 34名 欠席 21名
出席率 64.15% ビジター 2名
3. 来訪者(敬称略)
金沢西RC 北尾強也
みなとRC 細野文雄
4. 幹事報告

・本日 18時30分より、松魚亭にて新旧合同理事会開催。

ニコニコボックス

磯野君、中村(實)君

今日の例会は、長谷川会員の講話です。今年一年間の講評を含めて、壘人さんのロータリー論を充分にお話頂き、お伺いしたいと思います。

長谷川君

今期の修練委員長として講話します。皆様のご協力に感謝いたします。

瀧川君

長谷川先生、今日は宜しく願い致します。

油井君 我が家に、新しい風が入って来たことに感謝します。また、先日 53歳を無事に迎える事が出来ました。

合計 14,000円(累計 854,000円)